



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 群栄化学工業株式会社

コード番号 4229 URL <http://www.gunei-chemical.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有田 喜一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 野田 秀和

TEL 027-353-1810

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,690	1.9	1,239	51.0	1,338	41.1	818	4.3
24年3月期第3四半期	18,347	7.8	821	5.7	948	4.8	784	20.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,097百万円 (129.0%) 24年3月期第3四半期 479百万円 (△30.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	11.40	—
24年3月期第3四半期	10.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	42,888	35,266	80.1
24年3月期	42,339	34,576	79.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 34,373百万円 24年3月期 33,831百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
25年3月期	—	3.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,400	5.5	1,200	25.0	1,350	15.0	1,100	4.1	15.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	89,983,085 株	24年3月期	89,983,085 株
25年3月期3Q	18,191,823 株	24年3月期	18,181,313 株
25年3月期3Q	71,796,410 株	24年3月期3Q	71,811,622 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
5. 補足情報	8
(1) 過去の有価証券投資に対する民事提訴について	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要や期後半の政権交代への期待感から景気回復の兆しが見られました。しかしながら、欧州の財政不安の長期化や中国をはじめとした新興国の経済成長の鈍化、領土問題の経済への影響等、世界経済は依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは事業環境の変化に対応し、新製品での新規顧客の獲得やきめ細かい技術サービス等を提供するなど積極的な営業活動を行ってまいりました。

化学品事業においては、自動車関連向け樹脂及び建設機械向け樹脂が世界的な需要の低迷や、中国での日本製品の販売不振の影響を受け低調に推移いたしました。電子材料向け樹脂が半導体向けや液晶向けといった既存製品だけでなく、その周辺部材に使用される製品の開発と販路の開拓を行った結果、増収となりました。

食品事業においては、夏場の猛暑の影響及び電力制限に対する熱中症対策用として飲料向けの異性化糖の販売が好調に推移したことに加え、高付加価値製品の拡販に注力した結果、増収となりました。

不動産活用業においては、ほぼ前年並みで推移いたしました。

この結果、当社グループの売上高は18,690百万円（前年同期比1.9%の増加）となりました。

利益面では、前年度から引き続き、生産効率の向上に取り組み、コスト削減活動に努めたことに加え、在外子会社の利益貢献が高まったことや、高付加価値製品の販売が伸張した結果、営業利益は1,239百万円（前年同期比51.0%の増加）、経常利益は1,338百万円（前年同期比41.1%の増加）となりました。四半期純利益につきましては、株式相場下落に伴う投資有価証券評価損214百万円を特別損失に計上したことにより818百万円（前年同期比4.3%の増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ549百万円増加し、42,888百万円となりました。これは、売上高の増加により売上債権が増加したためであります。

負債合計は前連結会計年度末と比べ140百万円減少し、7,622百万円となりました。これは、借入金が返済により減少したためであります。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ689百万円増加し、35,266百万円となりました。これは、利益剰余金が配当金の支払いにより減少したものの、当期純利益の計上により増加したことに加え、その他有価証券評価差額金が有価証券の時価回復により増加したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は、平成24年5月11日発表の平成25年3月期通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の連結業績予想に比べ好調な進捗となっておりますが、現段階で今後の事業環境を見極めることが困難なことから、業績予想の修正は行っておりません。今後の事業環境が見通せる状況となった時点で、必要に応じ速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,989	4,502
受取手形及び売掛金	7,128	7,615
有価証券	1,508	309
商品及び製品	1,955	1,888
仕掛品	23	44
原材料及び貯蔵品	723	962
その他	528	554
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	15,856	15,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,989	20,084
減価償却累計額及び減損損失累計額	△13,262	△13,584
建物及び構築物(純額)	6,727	6,499
機械装置及び運搬具	25,142	25,377
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,665	△22,060
機械装置及び運搬具(純額)	3,477	3,316
土地	7,651	7,646
リース資産	48	59
減価償却累計額	△22	△30
リース資産(純額)	26	29
建設仮勘定	346	779
その他	2,428	2,460
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,165	△2,196
その他(純額)	263	264
有形固定資産合計	18,491	18,535
無形固定資産	105	44
投資その他の資産		
投資有価証券	7,216	7,553
その他	753	961
貸倒引当金	△84	△84
投資その他の資産合計	7,884	8,431
固定資産合計	26,482	27,010
資産合計	42,339	42,888

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,023	3,215
1年内返済予定の長期借入金	1,244	502
未払金	996	1,041
未払法人税等	59	73
賞与引当金	214	95
その他	75	170
流動負債合計	5,613	5,099
固定負債		
長期借入金	525	834
退職給付引当金	1,003	1,016
環境対策引当金	16	16
負ののれん	5	—
その他	598	655
固定負債合計	2,149	2,523
負債合計	7,762	7,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,689	25,689
利益剰余金	8,020	8,403
自己株式	△4,713	△4,715
株主資本合計	33,996	34,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241	369
為替換算調整勘定	△406	△373
その他の包括利益累計額合計	△165	△4
少数株主持分	745	892
純資産合計	34,576	35,266
負債純資産合計	42,339	42,888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	18,347	18,690
売上原価	15,307	15,190
売上総利益	3,039	3,499
販売費及び一般管理費	2,218	2,259
営業利益	821	1,239
営業外収益		
受取利息	90	70
受取配当金	33	36
負ののれん償却額	16	5
持分法による投資利益	7	—
その他	55	29
営業外収益合計	203	142
営業外費用		
支払利息	21	14
為替差損	8	—
支払手数料	41	—
持分法による投資損失	—	0
その他	4	30
営業外費用合計	76	44
経常利益	948	1,338
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	24
保険解約返戻金	3	—
特別利益合計	4	25
特別損失		
固定資産処分損	15	36
投資有価証券評価損	41	214
会員権評価損	—	6
特別損失合計	56	257
税金等調整前四半期純利益	895	1,106
法人税、住民税及び事業税	51	107
法人税等調整額	△9	89
法人税等合計	41	196
少数株主損益調整前四半期純利益	853	909
少数株主利益	68	90
四半期純利益	784	818

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	853	909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196	128
為替換算調整勘定	△174	60
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△1
その他の包括利益合計	△374	187
四半期包括利益	479	1,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	479	979
少数株主に係る四半期包括利益	△0	117

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 過去の有価証券投資に対する民事提訴について

当社は、オリンパス株式会社をめぐる、いわゆる一連の損失飛ばし事件において同社が出資する『株式会社アルティス』、『株式会社ヒューマラボ』、『NEWS CHEF株式会社』の株式の投資について、当社に対し当該有価証券投資の勧誘を行った横尾宣政氏、羽田拓氏を被告として損害賠償請求の民事訴訟を提起いたしました。

なお、横尾宣政氏については平成24年7月11日付けで、羽田拓氏については平成24年12月4日付けで、それぞれ訴状を東京地方裁判所に提出し、受理されております。